

# 口唇口蓋裂無償手術からはじまる国際交流

—多くの先生方に支えられて—

International Friendship as Charitable Operation for Cleft Lip and/or Palate

夏目 長門

キーワード：国際協力、口唇裂、口蓋裂、  
貴金属リサイクル事業、歯科  
医療



(なつめ・ながと)

日本口唇口蓋裂協会  
常務理事  
愛知学院大学歯学部口  
唇口蓋裂センター教授  
医学博士  
歯学博士

## I. はじめに

特定非営利活動法人日本口唇口蓋裂協会 (Japanese Cleft Palate Foundation) は、この分野で唯一国連の法人 (国際社会経済理事会協議資格) を有する NGO (Non-Governmental Organizations) です。

この団体は医療者や患者のみで組織されるのではなく、多くの財界人や政治家も参加して頂いている点が、多くの歯科医療に関する NGO と異なっています。(表 1)

表 1 日本口唇口蓋裂協会主要役員ならびに海外医療援助参加者

table. 1 Board member of JCPF, member of charity operation

| 主要役員  |                   |                          |
|-------|-------------------|--------------------------|
| 理事長   | 川口 文夫             | 中部経済連合会会長、中部電力(株)代表取締役会長 |
| 顧問    | 河合 幹              | 愛知学院大学名誉教授               |
| 常務理事  | 夏目 長門             | 愛知学院大学教授                 |
| 理事    | 豊田 章一郎            | トヨタ自動車(株)取締役名誉会長         |
|       | 西垣 覺              | (株)三菱東京UFJ銀行名誉顧問         |
|       | 木村 操              | 名古屋鉄道(株)代表取締役会長          |
|       | 水野 耕太郎            | 東邦ガス(株)取締役会長             |
|       | 岡田 邦彦             | (株)松坂屋代表取締役会長            |
|       | 柴田 昌治             | 日本ガイシ(株)代表取締役会長          |
|       | 吉川 史隆             | 名古屋大学医学部教授               |
|       | 大塚 隆信             | 名古屋市立大学医学部教授             |
|       | 梅村 長生             | 愛知三の丸病院部長                |
|       | 鈴木 俊夫             | 日本口腔ケア学会理事長              |
| 岸田 竜茂 | 中部電力(株)総務部総務グループ長 |                          |
| 古川 博雄 | 愛知学院大学講師          |                          |
| 相談役   | 杉浦 正健             | 衆議院議員                    |
|       | 古川 元久             | 衆議院議員                    |
|       | 安住 淳              | 衆議院議員                    |
|       | 青山 丘              | 前衆議院議員                   |
|       | 河村 たかし            | 名古屋市長                    |
|       | 高橋 千秋             | 参議院議員                    |
|       | 古屋 圭司             | 衆議院議員                    |
|       | 前田 雄吉             | 衆議院議員                    |
|       | 牧 義夫              | 衆議院議員                    |
|       | 荒木 清寛             | 参議院議員                    |
|       | 鈴木 政二             | 参議院議員                    |
|       | 棚橋 泰文             | 衆議院議員                    |
|       | 中川 正春             | 衆議院議員                    |
|       | 赤松 広隆             | 衆議院議員                    |
|       | 渡辺 周              | 衆議院議員                    |
|       | 馬渡 龍治             | 前衆議院議員                   |
|       | 篠田 陽介             | 前衆議院議員                   |
|       | 伊藤 忠彦             | 前衆議院議員                   |
|       | 平田 耕一             | 衆議院議員                    |
|       | 木村 隆秀             | 衆議院議員                    |
| 妹尾 淑郎 | 愛知県医師会会長          |                          |

|       |        |                           |
|-------|--------|---------------------------|
| 相談役   | 宮村 一弘  | 愛知県歯科医師会会長                |
|       | 成田 収   | 愛知県産婦人科医会会長               |
|       | 小出 忠孝  | 愛知学院大学学長                  |
|       | 加藤 延夫  | 愛知医科大学理事長                 |
|       | 船曳 孝彦  | 学校法人藤田学園名誉大学長             |
|       | 中野 浩   | 藤田保健衛生大学前学長               |
|       | 金子 讓   | 東京歯科大学学長                  |
|       | 西野 仁雄  | 名古屋市立大学学長                 |
|       | 田中 健藏  | 福岡歯科大学理事長                 |
|       | 梅本 俊夫  | 神奈川歯科大学前学長                |
|       | 岩政 輝男  | 琉球大学学長                    |
|       | 鶴飼 一郎  | 元春日井市市長                   |
|       | 坂井 弘臣  | 熊本ラオス友好協会会長 (前ラオス大使)      |
|       | 川原 啓美  | 愛知国際病院理事長                 |
|       | 細谷 仁憲  | 宮城県歯科医師会会長                |
|       | 滝澤 隆   | 長野県歯科医師会会長                |
|       | 高木 幹正  | 岐阜県歯科医師会会長                |
|       | 高橋 紀樹  | 神奈川県歯科医師会会長               |
|       | 中谷 讓二  | 和歌山県歯科医師会会長               |
|       | 林 伸伍   | 鳥取県歯科医師会会長                |
|       | 山科 透   | 広島県歯科医師会会長                |
|       | 和田 明人  | 徳島県歯科医師会会長                |
|       | 田島 逸男  | 宮崎県歯科医師会前会長               |
|       | 四元 貢   | 鹿児島県歯科医師会会長               |
|       | 新城 啓和  | 沖縄県歯科医師会前会長               |
|       | 堀 鐵藏   | 名古屋テレビ放送代表取締役社長           |
|       | 岩本 行正  | 中京テレビ放送代表取締役会長            |
|       | 石黒 大山  | 東海テレビ放送代表取締役社長            |
|       | 夏目 和良  | 中部日本放送取締役会長               |
|       | 白間 紘   | テレビ愛知株式会社代表取締役社長          |
|       | 来井 文吾  | 中日新聞社代表取締役会長              |
|       | 佐藤 三千男 | 読売新聞東京本社中部支社執行役員<br>中部支社長 |
|       | 梶原 史次  | 朝日新聞名古屋本社代表               |
|       | 小田 悦雄  | 財団法人不老会理事長                |
|       | 平野 幸久  | 中部国際空港株式会社取締役会長           |
|       | 鳩山 由紀夫 | 内閣総理大臣                    |
|       | 赤間 二郎  | 衆議院議員                     |
|       | 今村 雅弘  | 衆議院議員                     |
|       | 三ツ林 隆志 | 前衆議院議員                    |
|       | 長島 忠美  | 衆議院議員                     |
|       | 山本 明彦  | 衆議院議員                     |
|       | 谷垣 禎一  | 衆議院議員                     |
|       | 中川 秀直  | 衆議院議員                     |
|       | 玉澤 徳一郎 | 衆議院議員                     |
|       | 渡辺 喜美  | 衆議院議員                     |
|       | 野田 聖子  | 衆議院議員                     |
|       | 神風 英男  | 衆議院議員                     |
|       | 牧原 秀樹  | 衆議院議員                     |
|       | 今津 寛   | 衆議院議員                     |
|       | 山口 泰明  | 前衆議院議員                    |
| 丹羽 秀樹 | 衆議院議員  |                           |
| 秋葉 賢也 | 衆議院議員  |                           |
| 土井 真樹 | 衆議院議員  |                           |
| 郡 和子  | 衆議院議員  |                           |
| 笠 浩史  | 衆議院議員  |                           |
| 杉田 元司 | 衆議院議員  |                           |
| 愛知 和男 | 衆議院議員  |                           |
| 河野 太郎 | 衆議院議員  |                           |
| 林 潤   | 衆議院議員  |                           |

|        |        |       |
|--------|--------|-------|
| 相談役    | 三井 辨雄  | 衆議院議員 |
|        | 鈴木 淳司  | 衆議院議員 |
|        | 川条 志嘉  | 衆議院議員 |
|        | 山田 正彦  | 衆議院議員 |
|        | 高井 美穂  | 衆議院議員 |
|        | 逢沢 一郎  | 衆議院議員 |
|        | 加納 時男  | 参議院議員 |
|        | 山内 俊夫  | 参議院議員 |
|        | 藤井 孝男  | 参議院議員 |
|        | 世耕 弘成  | 参議院議員 |
|        | 水戸 将史  | 参議院議員 |
|        | 島田 智哉子 | 参議院議員 |
|        | 藤本 祐司  | 参議院議員 |
|        | 藤原 正司  | 参議院議員 |
|        | 木俣 佳丈  | 参議院議員 |
|        | 藤谷 光信  | 参議院議員 |
|        | 増子 輝彦  | 参議院議員 |
|        | 加賀谷 健  | 参議院議員 |
|        | 榛葉 賀津也 | 参議院議員 |
|        | 鈴木 寛   | 参議院議員 |
|        | 谷 博之   | 参議院議員 |
|        | 下田 敦子  | 参議院議員 |
|        | 鳥尻 安伊子 | 参議院議員 |
|        | 大塚 耕平  | 参議院議員 |
|        | 神取 忍   | 参議院議員 |
| 坂本 由紀子 | 参議院議員  |       |
| 中村 哲治  | 参議院議員  |       |

| 海外医療援助主参加者 |                                 |
|------------|---------------------------------|
| 北海道大学      | 戸塚靖則教授、井上農夫男教授、三古谷忠教授           |
| 札幌医科大学     | 平塚博義教授、小浜源郁名誉教授                 |
| 旭川大学       | 松田光悦教授                          |
| 岩手医科大学     | 杉山芳樹教授                          |
| 秋田大学       | 福田雅幸准教授                         |
| 東京歯科大学     | 内山健志教授                          |
| 東京医科歯科大学   | 小村健教授                           |
| 獨協医科大学     | 今井裕教授                           |
| 横浜市立大学     | 平原史樹教授                          |
| 神奈川歯科大学    | 久保田英朗学長                         |
| 鶴見大学       | 佐藤淳一准教授                         |
| 名古屋大学      | 友田豊名誉教授、吉川史隆教授                  |
| 名古屋市立大学    | 大塚隆信教授                          |
| 愛知学院大学     | 小出忠孝学長、河合幹名誉教授、亀山洋一郎名誉教授、夏目長門教授 |
| 信州大学       | 倉科憲治教授                          |
| 富山大学       | 野口誠教授                           |
| 大阪大学       | 丹羽均教授                           |
| 朝日大学       | 式守道夫教授                          |
| 山口大学       | 篠崎文彦前教授、森悦秀准教授                  |
| 岡山大学       | 菅原利夫名誉教授                        |
| 九州大学       | 田代英雄名誉教授、大石正道名誉教授               |
| 九州歯科大学     | 福田仁一学長、高橋哲教授                    |
| 福岡歯科大学     | 大関悟教授                           |
| 佐賀大学       | 香月武名誉教授、後藤昌昭教授                  |
| 長崎大学       | 佐々木康成先生                         |
| 大分大学       | 柳澤繁孝名誉教授、清水正嗣名誉教授               |
| 宮崎大学       | 芝良祐名誉教授                         |
| 鹿児島大学      | 三村保名誉教授、中村典史教授                  |
| 琉球大学       | 砂川元教授                           |

他、全国42医学部、歯学部教職員をはじめ多数の歯科医師等

(2010年1月29日現在)

## II. 海外での口唇口蓋裂無償手術の実際

アジアを中心として遠くはアフリカまで、年間約200名の医師、歯科医師、看護師、衛生士が口唇口蓋裂の子供達への無償手術や無償歯科治療、現地の医療者への技術移転等を実施してきました。

これまで18年間で実施した口唇口蓋裂の子供達の無償手術は3000名に達しています。

その資金は多くの先生方の御協力による歯科治療における撤去冠事業により行われています。

### 1. ベトナムでお寺に捨てられた口唇口蓋裂の子供について

ベトナム社会主義共和国の南部メコンデルタの中でも、ベトナム戦争当時枯葉剤が大学に散布されたことで有名なベンチェ省では、平成4年より毎年無償手術を行っています。

貧しいため成人するまで手術を受けることができなかった方もおり、また中には口唇口蓋裂であるからといって捨てられてしまった子供もいます。

手術の合間を縫ってそのお寺を訪ねてみました。ベトナムは共産党政権であるため、日本と異なり仏教については種々の制約がありますが、その中でも僧侶は

仏教を通じて多くの人々の心の支えになっているようです。

私達が手術した子供の住んでいる寺には僧（男性2名）、尼（女性1名）が6名の子供達を住まわせるとともに、20名の子供の食事等の提供をしているとのことでした。6名の子供達は寺の門前に捨てられていたか、あるいは貧しくて親が自身で育てることができないため寺に預けられた子供ということで、このうち捨てられていた2名が口唇口蓋裂の赤ちゃんでした。

その他に、20名の子供には親か親戚がいて、住むことはできるが食事が不足しているので、食事を提供したり、勉強に必要な最低限の文具を渡すなどして、修学できるようにいろいろ面倒をみているそうです。

子供達はひとり立ちできるようになると寺から離れていくそうですが、感謝の気持ちから僧になる子供もわずかにはいるそうです。お寺は地域の住民からの寄附でまかなわれています。日本のように托鉢を行うことは禁じられており、住民が寺に来るのを待つようです。寺は貧しく、わずかの住民からの食料やお金の寄附で多くの子供の生活をみることは困難と考えられますが、僧は縁があって寺に来た人はすべて寺で受け入れる、断ることは決してないと言っていました。口唇口蓋裂の赤ちゃんを捨てた貧しい両親を僧は責めることはなく、また捜すこともせず、ひたすら育児をしていました。私達はこのような子供達への無償手術を、



図1 口唇口蓋裂手術前  
fig. 1 Baby with cleft lip and palate before operation



図2 口唇口蓋裂手術後  
fig. 2 Baby with cleft lip and palate after operation



戸籍が無く、名前も口に病気がある、という意味の現地語で呼ばれている

図3 手術の風景

fig. 3 Operation theater in rural area in Vietnam

撤去冠の寄附で行っております。今の日本では門前に子供を置いて行くことは全くないと思われませんが、ラオス、ミャンマーでも同様に、寺が社会の中でひとつの役割として人々に支えられて子供の療育を担っていました。

## 2. 戸籍のない口唇口蓋裂の子供達

口唇口蓋裂の子供の診察をしていると、戸籍すら持たない子供がいて驚きます。戸籍がないということは就学もできないということです。他の兄弟姉妹はちゃんと届出を行い戸籍があるのにどうして口唇口蓋裂の子供だけ戸籍をとらないのかと尋ねました。ほとんどの親は“貧しいので手術を受けることは不可能だと思っていた。だから病気も治ることなく、この子供はたぶん大きくなる前に死んでしまうので、戸籍に入れる必要がないと考えていた”との答えが返ってきました。今では手術をしてから戸籍があるか確認して、もしも戸籍がなければ入れるように指導するのも私達の仕事の一つになっています。発展途上国の乳児死亡率は日本の100倍です。また、5才になることを待たずに死亡する子供の数は20%に達している現状を考えて、親として無力なため、止むを得ずの対応かもしれません。もちろん子供達は多くの病気がその命を奪います。歯科医師は口腔疾患の専門家であり、口腔疾患に苦しむ多くの方々が日本のみならず世界中にいる現



マイクロクレジットの対象となった患者が住んでいる住居。

貧しいため、仕事を得るためのミシン等も買えず、生活を向上させることができない。

図4 口唇口蓋裂患者の貧しい住居

fig. 4 House of poor patient with cleftlip and palate

状に鑑みこのような子供の援助を積極的に行っていくべきではないでしょうか。

## 3. マイクロクレジットについて

100～300ドル位の小額のお金を無担保で貸し付け、貧困からの自立をはかるマイクロクレジット。バングラディッシュで行われているマイクロクレジットの創始者に2006年にはノーベル平和賞が贈られたことはご存知の方も多いと思います。私達は1997年より単に貧しい方にお金を貸すのではなく、口唇口蓋裂の先天性の病気に苦しんでいる子供を持つ貧しい家族に医療援助とマイクロクレジットを組み合わせで行っています。これは前述のように手術をするだけでは彼らには不十分で、子供達が真に必要な医療や教育を受けられないからです。まして兄弟の中で病気があることで肩身の狭かった口唇口蓋裂の子供が、自分がいることによりその親がお金を特別に無担保で借り、家庭の収入のための豚を買ったり、中古ミシンを購入したりする事が出来るようになり、子供の家庭内での立場も少しは良く出来るという副次的効果もあります。

#### 4. 国際的に高い評価を得ている貴金属リサイクル活動について

先天的な口の障害に苦しむ子供達のために口の中に入れていた歯科用貴金属リサイクルというリサイクル運動を20年程前に世界で初めて開始して、これまでに3000名以上の子供達に手術を行いました。口唇口蓋裂に苦しむ子供達の摂食障害・発音障害ならびに審美障害を改善することにより「子供達にほほえみ」をプロジェクトとして、多くの方々の援助、海外の通信社を通じ



図5 貴金属リサイクルにより提供された品々(金杯、銀製ポット、アクセサリ、金時計、メガネのフレーム)  
fig. 5 Used dental crown, inray, silver pot, acesyary, gold watch, gold flame of glass, by precious metal recycle for charity mission

て日本で行われているユニークな新しい援助のシステムと報道されました。それを受けて海外の歯科医師も同様のボランティアが行われています。

(協会のリサイクルホームページ: <http://jcpf.agu.jp/>)

#### Ⅲ. ご参加をお待ち申し上げております。

1. ICD国際歯科学士会の会員の方々に口唇口蓋裂の援助プログラムにぜひ会員や委員として御参加下さいませようお願い申し上げます。

また、ベトナムでの医療援助に御参加下さい。ベトナムに香月武名誉教授、柳沢繁孝名誉教授、中村史典教授、松田光悦教授をはじめ口唇口蓋裂の専門家が参加します。このプロジェクトの視察にぜひ参加して下さい。御多忙で会期間の参加が困難な先生のための4泊コースもあります。(ベトナム口唇口蓋裂医療援助予定：2010年12月23日～31日)

2. 貴金属リサイクルにご協力頂ける患者さんに人道援助プログラムを説明し、協力に同意の得られた方の撤去冠のご寄附を通してご協力頂くものです。

3. 手術費用援助プロジェクト

イベントなどで集めて頂いた寄附で、特定手術を受ける子供の費用を賄うものです。子供の手術前の写真、氏名などを後日報告させていただきます。

4. 手術機材の援助

抜歯鉗子やピンセットなども十分使用できます。手



図6 ベトナム診療隊と患親、患児多くのボランティアの先生方が参加している

fig. 6 Patients and doctors nurses, attended to mission in Vietum of JCPF

術用の小器具をご寄附頂き発展途上国の歯科大学病院や診療所で使用させて頂くプログラムもあります。

#### Ⅳ. まとめ

私は国際歯科学士会の会員として、今後も微力ながら海外の口唇口蓋裂症を始めとする口腔先天異常に苦しむ患者の為に、努める所存でございます。また日本口唇口蓋裂協会は歯科医師が中心になり国際協力を行っていきます。会員諸兄におかれましては是非ともご指導、ご支援の程宜しくお願い致します。

国連認定法人(ロスター)日本口唇口蓋裂協会(JCPF)  
事務局

〒464-0055

名古屋市千種区姫池通3-7-101

TEL (052) 757-4312

FAX (052) 757-4465

URL : <http://jcpf.agu.jp>

E-mail : [jcpf@naa.att.ne.jp](mailto:jcpf@naa.att.ne.jp)

---

●抄録● 口唇口蓋裂無償手術からはじまる国際交流 —多くの先生方に支えられて—  
／夏目 長門

世界で初めて歯科医療で使用されていた撤去冠を中心とした貴金属リサイクルの資金を口唇口蓋裂の無償手術の費用に使用するという、ユニークな国際協力を始めて20年程になる。

この歯科医師が中心となった貴金属の国際協力モデルは、海外通信社より世界に周知され、日本発の歯科医師の社会貢献活動として広く世界に知られている。

全国の多くの歯科医師が、先天的な病気の障害に悩む子供達のために、歯科医療で使用された貴金属を集める事業に協力し、その成果によりベトナム社会主義共和国政府より友好平和勲章が贈られ、またラオス人民民主共和国の名誉領事館を設置するなど、歯科医師が中心となった国際協力の実際について報告した。

## International Friendship as Charitable Operation for Cleft Lip and/or Palate

Nagato NATSUME, Exective director of Japanese cleft Lip and palate Foundation

It is almost 20 years since we started a unique project for supporting foreign countries. It was so unique that no one could think of it at the time in the world. The project is that profits derived from recycling of precious metals including used tooth crowns removed by dentists are devotes to funds for charity operations on patients with cleft lip and palate.

As the project of precious metal recycling was released worldwide by the world news agency, today it is known all over the world as a model of social contribution led by Japanese dentists.

Japanese dentists have cooperated to gather precious metals removed during dental treatment for supporting children with congenital abnormalities. Owing to the project, we were awarded the Peace and Friendship medal by the government of the Socialist Republic of Vietnam, and Lao People's Democratic Republic established the Honorary Consulate in Nagoya-city, Japan. Here is the report about international cooperation led by Japanese dentists.

**Key words** : Intrnational Cooperation, Cleft Lip, Cleft Palate, Precious Metal Recycle, Dental Medicine